

教育委員会だより

私たちの大切な宝である子どもたちが、夢や希望を持ち、持続可能な社会の創り手となるよう、教育委員会や各学校はさまざまに取り組みを行っています。その「今」を紹介します。

令和2年度を振り返って

大牟田市教育委員会
教育長 安田 昌則

今年度の市立学校は、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業の中で幕を開けました。5月の分散登校を経て、6月から通常の教育活動を再開できましたが、各学校では、子どもたちの心身への影響を考慮しながら、再開後の授業時数の確保、感染防止のための衛生管理などに苦心する日々が続きました。また、修学旅行や運動会・体育祭などの学校行事も、感染防止に配慮し、様々な工夫をこらして実施しました。幸いにもこれまでのところ、学校を起点とした感染の発生はなく、保護者や地域の皆様、学校運営に関わっていただいている方々に厚く御礼申し上げます。

また、7月の豪雨では、いくつかの学校や地区公民館が被害を受けました。中でも、みなと小学校

では校舎1階や体育館に大きな被害がありました。たくさんの方から温かいご支援をいただき、被災の1週間後には授業を再開することができました。

このような中、今年度は、小学校5・6年生での外国語(英語)の教科化など新学習指導要領の全面实施、また、国のGIGAスクール構想を踏まえた児童生徒1人1台の学習用端末の導入に取り組みむなど、本市の教育にとって大きな出来事もありました。

4月には、桜咲く春の日ざしの中を子どもたちが夢と希望を抱いて入学し、また、進級します。教育委員会は、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、子どもたちの命と健康を守りますとともに、持続可能な社会・未来を創る子どもたちの育成に全力で努めてまいります。市民の皆様には、今後とも本市の教育への一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年度 大牟田市学校教育功労表彰者

この表彰は、本市の学校教育の振興に特に功績があった方に対し、教育委員会が毎年度行っているもので、今年度は30の個人・団体の皆さんが受賞されました。

受賞された皆さん

【登下校時の見守り】

- 佐藤 瑠美子さん
- 山田 征士さん
- 尾崎 優次さん
- 中村 加代子さん
- 大岸 正志さん
- 大谷 博康さん
- 金子 幸恵さん
- 狩野 恵理子さん
- 古賀 達也さん
- 川野 郁代さん
- 西口 史郎さん
- 木村 守男さん
- 吉田 義春さん
- 金子 英彦さん
- 北嶋 篤範さん
- 猿渡 勝彦さん
- 浦和子さん
- 苑田 怜さん
- 高井良 四男美さん
- 石丸 誠二郎さん
- 前原 亨さん
- 永吉 一人さん

【学習ボランティア】

松田 文雄さん

【学校評議員】

吉弘 恵子さん

【読書ボランティア】

朗読座おおむた(団体)

【ゲストティーチャー】

黒崎 湯いね 踊り保存会(団体)

【学校医】

飯田 修司さん

西村 拓さん

東原 徹さん

【学校歯科医】

永田 仁さん

(順不同)



天領小学校では、受賞された子ども見守り隊の皆様への授与式がありました

みんなの笑顔が輝く未来 おおむたのまちづくり ユネスコスクール・SDGs / ESD子どもサミット

1月16日に文化会館小ホールで「ユネスコスクール・SDGs / ESD子どもサミット」を開催しました。

この子どもサミットは、教育委員会の重点事業「未来を創るESD推進事業」の一環として毎年開催しているもので、市立学校の児童生徒がESDの学びの成果を発表し合い、交流しています。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、無観客としました。また、発表する児童生徒はじめ関係者の検温と手指消毒を入念に行ったり、入退場の経路での接触を避けるなどの対策を徹底した上で開催しました。

子どもサミットの発表校とテーマ

「みんなの笑顔が輝く未来 おおむたのまちづくり」

◇オープニング（別途収録）

- 手鎌小学校児童
「黒崎淵いね踊り」（地域の伝統芸能）

◇発表

- 玉川小学校
「お宝発見！レッツゴー玉川探検隊」
- 白川小学校
「ジュニア民生委員・児童委員活動」
- 上内小学校
「上内から世界へ発信！
いつまでも残したい私たちのふるさと」

◇上内小学校から気仙沼市へ義援金贈呈

◇発表

- 橘中学校
「防災・減災を通じたまちづくり」
- 大正小学校・松原中学校
「つなごう！ひろげよう！
フラワータウンプロジェクト」

◇みなと小学校からのメッセージ

「励ましを力に 前へ進もう」

三池小学校児童による「ユネスコスクール・ESDのまち おおむた」宣言に続いて、「大牟田市ESD功労者表彰」を受けられた方々を紹介しました。

この表彰は、本市がESDに取り組み始めて10年目を迎えたことを記念し、本市のESDの推進にご貢献いただいた学識経験者の方々への感謝の気持ちを込めて行うものです。

受賞者は次の方々です。

山下 邦明さん（元九州大学教授）
中澤 静男さん（奈良教育大学准教授）
石丸 哲史さん（福岡教育大学教授）
（順不同）

「つながり」と「感謝」を大切に

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大や7月豪雨という、誰も経験したことがない出来事が続きました。ESDにおいて、「過去・現在・未来」、「地域と世界」、そして「人と人」の「つながり」は大切な視点ですが、子どもたちを励まし、健やかな学びを支えてくださる人たちとの「つながり」や、その人たちに感謝する気持ちが、どの発表でもしっかりと表現されていました。

これからは教育委員会と学校は、子どもたちがまちの未来と持続可能な社会を自分自身の手で創る人に成長するよう、ESDの取り組みを進めていきます。



上内小学校の児童が育てたお米の売上金を義援金として気仙沼市に贈りました



豪雨で被災した学校に大牟田商工会議所女性会の皆様からピアノを贈っていただきました（みなと小学校）



子ども見守り隊の方への感謝の気持ちを、自分たちが育てた花を贈って伝えます（大正小学校・松原中学校）

■問合せ 教育委員会事務局総務課
教育みらい創造室（☎412867）